

# 三陸復興国立公園の公園区域及び公園計画の変更案の概要

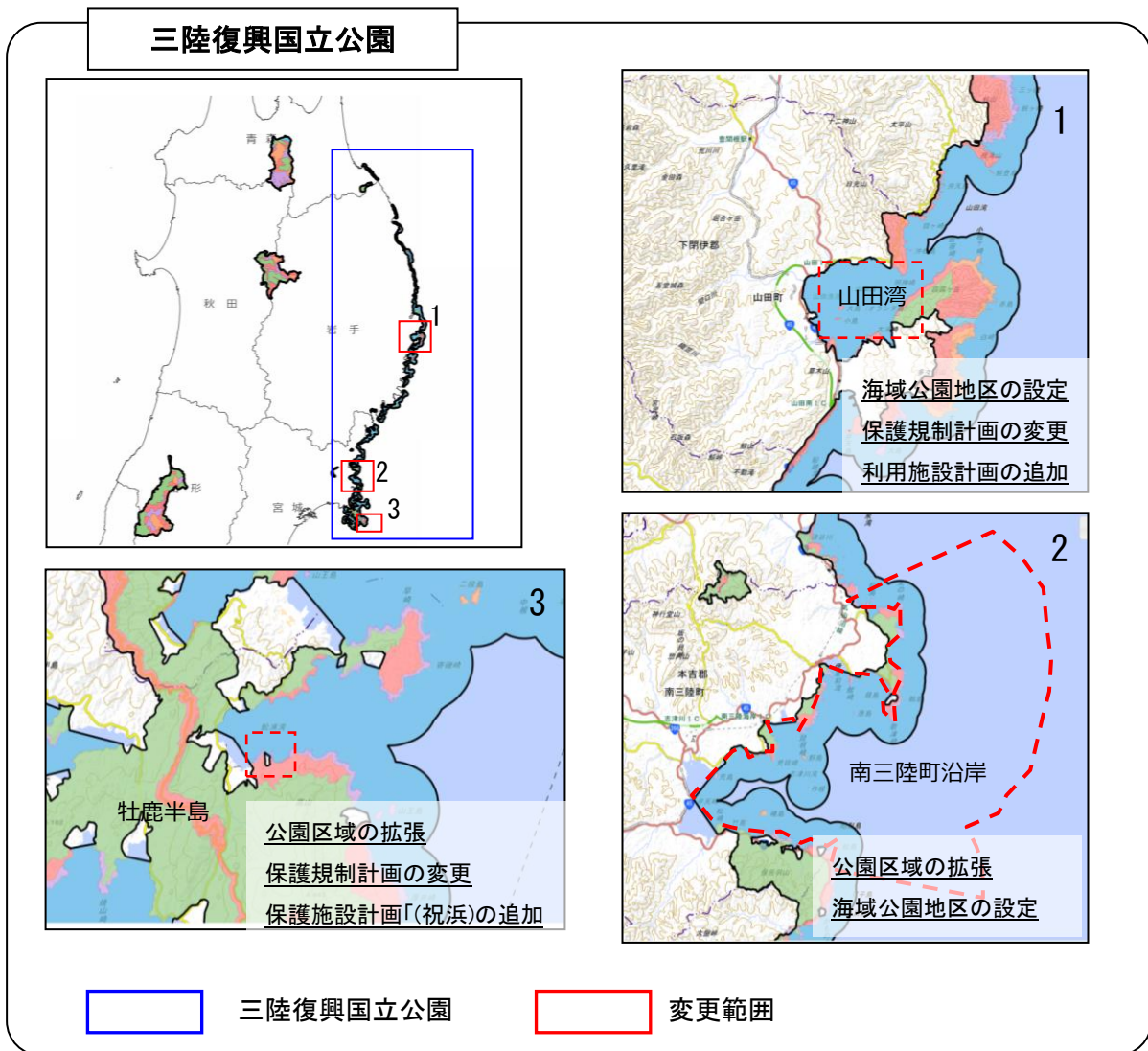
## 1. 背景

三陸復興国立公園の前身である陸中海岸国立公園は、わが国を代表する海岸景観を有する国立公園として、昭和30年5月2日に、岩手県下閉伊郡普代村から釜石市までの太平洋に面した海岸線を中心に指定されました。

その後、東北地方太平洋沖地震による東日本大震災からの復興に貢献するため策定した「三陸復興国立公園の創設を核としたグリーン復興のビジョン」(以下「ビジョン」という。)に基づき、東北地方太平洋沿岸の自然公園を再編成することを位置付け、三陸復興国立公園への名称変更を行い、平成27年3月31日には南三陸金華山地域の拡張を行いました。

現在、震災から6年以上が経過し、各地域の沿岸部では、高台移転事業に伴う土地利用の変化や海域を利用したダイビング、シーカヤックなどのエコツーリズムの再開に伴い国立公園の適切な保護及び適正な利用の推進の必要性が高まっています。

今般、そのような社会的状況等の変化に早急に対応するため、沿岸部における自然再生事業の実施及び内湾景観を新たな景観要素とした海域景観の保護の観点から公園区域を拡張する等、公園区域及び公園計画の見直し(一部変更)を行うものです。



## 2. 変更案のポイント

- ・三陸復興国立公園に隣接し、国立公園として一体的に風致景観の維持及び適正な利用を図る必要性がある区域として、下記2地域を公園区域に編入します。
  - (1) 祝浜
  - (2) 南三陸町沿岸
- ・海域においては、リアス海岸の湾部にある優れた内湾景観を評価し、海域景観の維持及び適正な利用を図るため、下記の2地域を海域公園地区として設定します。
  - (1) 山田湾
  - (2) 南三陸町沿岸
- ・また、上記の公園区域の編入及び海域公園地区の設定を踏まえ、現在の自然環境及び利用状況を踏まえ、適切な保護規制計画及び保護・利用施設計画を変更します。

## 3. 変更案の詳細

### (1) 公園区域の変更

#### ○拡張する区域

陸域：宮城県石巻市谷川浜の一部（2ha）

海域：宮城県本吉郡南三陸町の地先海面の一部（8,311ha）

宮城県石巻市谷川浜の地先海面の一部（1ha）

### (2) 保護規制計画の変更

#### ○第1種特別地域

拡張：大島（オランダ島）、小島 7ha（第2種特別地域からの振替）

#### ○第2種特別地域

拡張：宮城県石巻市谷川浜の一部 2ha

削除：大島（オランダ島）、小島 △7ha（第1種特別地域への振替）

#### ○海域公園地区

追加：山田湾（岩手県下閉伊郡山田町飯岡地先海面の一部） 839ha

南三陸町沿岸（宮城県本吉郡南三陸町地先海面の一部） 5,793ha

### (3) 保護施設計画の変更

追加：自然再生施設（宮城県石巻市（祝浜））

### (4) 利用施設計画の変更

#### ア 単独施設

追加：野営場（1箇所）－岩手県下閉伊郡山田町（大島（オランダ島））

#### イ 運輸施設

追加：係留施設（1箇所）－岩手県下閉伊郡山田町（大島（オランダ島））

### (参考) 公園区域の面積

	変更前	変更後	面積の増減
三陸復興 国立公園	93,060ha	101,374ha	+8,314ha
	(陸域 28,537ha)	(陸域 28,539ha)	(+2ha)
	(海域 64,523ha)	(海域 72,835ha)	(+8,312ha)